

AIは怖くない!

～ AI と人間の幸せな共生～

入場無料
申込不要

2019
11 / 24
13:00
～ 16:00

金沢大学サテライト・プラザ
(金沢市西町三番丁 16 番地 金沢市西町教育研修館内)

講演 1 AI・IoT 時代のテクノロジーとの付き合い方

金沢大学理工研究域
電子情報通信学系 教授 秋田 純一

古くからテクノロジーは、私たちの生活を便利に、より豊かにしてきました。しかしテクノロジーが十分に進化してくると、私たちの理解を超える魔法のようなことも目の当たりにする機会が増え、それが逆にテクノロジーに対する不安、不信感を引き起こしかねない場面も増えてきました。近年耳にすることの多くなった AI・IoT 時代では、この傾向はより顕著となります。本講演では、この時代ならではの「テクノロジーを手にとる」という付き合い方について、近年の技術動向と社会動向を踏まえて考えます。



講演 2 強い AI ゲームから、楽しむゲーム AI へ

北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 准教授 池田 心

囲碁や将棋といった人智の象徴とされるゲームでも、人工知能 (AI) がトップ棋士を圧倒する時代になりました。しかしこれを「人間が屈した」「AI が世の中を支配」「ゲーム AI の研究は終わった」などとネガティブに捉えるのはやや性急です。ゲームは楽しむもの。これからは、うまく人間の相手をしたり、頼もしい仲間となったり、優しい先生になるようなゲーム AI が必要になってきます。人間を打倒するのではなく、人間の弱さや好みや勘違いに寄りそうようなゲーム AI はどうやったら作れるのか、いくつかの研究事例を紹介します。



講演 3 人とロボットのインタラクション

福井大学大学院工学研究科
教授 高橋 泰岳

最近では工場の中だけではなく日常生活の中で動いているロボットをよく見かけるようになりました。人と共存するロボットがより人の役に立つために、ロボットが人に学び、人を理解し、人をサポートするための研究が、今後、重要になっていくと考えられます。本講演では、人の操作から動きを学習するロボット、人の動きを推定しその動きを助けるロボットや、ロボットの動作が人に与える影響を検証する研究についてオムニバス的に紹介します。



講演 4 市民と AI の協働的調和によるコネクテッド災害状況把握

富山大学都市デザイン学部
准教授 井ノ口 宗成

ひとたび災害が発生すると、まず何に対応すべきかを判断するためにも、迅速な災害状況把握が必要です。しかし、情報や対応資源が不足し、全容把握は難しいのが現状です。近年では、防災・減災に AI を活用する動きもありますが、完全とはいえません。人間や AI はそれぞれに得意な分野が異なります。これらの「協働的調和」により補完し合い、連携することで、迅速な災害状況把握の実現の可能性が出てきました。本講演では、訓練事例をまじえながら、その枠組みや考え方、実現の可能性について紹介します。



◆お問合せ先 金沢大学先端科学・社会共創推進機構
〒920-1192 石川県金沢市角間町
TEL 076-264-5271 FAX 076-234-4045
E-mail jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp
◆主催 富山大学 金沢大学 福井大学 北陸先端科学技術大学院大学
◆後援 富山県教育委員会 石川県教育委員会 福井県教育委員会